南部地協通信

■発　行／
連合佐賀南部地域協議会
■発行人責任者／
田　栗　多　佳　子

第 154 号　　2024 年 1 月 1 日

1月

新年あけましておめでとうございます

連合佐賀南部地協の諸活動に対し、日頃よりご指導並びにご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

2023 年は皆様にとってどのような一年だったでしょうか？

一つの大きなトピックスとして、長年私たちの生活に大きな影響を与えた新型コロナウィルスが「5 類感染症」に位置付けられたことが挙げられると思います。新型コロナウィルスはこれまでの私たちの生活を一変させました。外出制限やマスクの着用が叫ばれ「3 密」という言葉も生まれました。窮屈な生活を強いられる一方で、オンラインミーティングやテレワークが活性化し、働き方を見直すきっかけにもなったことで、私たちに新たな気づきも与えてくれました。しかしながらオンラインに慣れつつも、やはり対面が一番だと私自身常々感じています。

また労働運動に目を向けますと、2022 年から 2023 年にかけて急激な物価上昇に見舞われました。その影響や皆様の頑張りもあり、県内でも大幅な賃上げのニュースを耳にしました。しかし物価上昇に賃上げが追いついておらず、実質賃金は大きく目減りし、賃上げの恩恵を受けいれていないのが現状です。

昨年 12 月には「連合佐賀春闘出前ミーティング」が開催され、これを皮切りに２０２４賃闘がスタートします。佐賀県は昨年最低賃金が大幅に引き上げられるなど、賃上げの機運が高まっていることは間違いありません。働く者の生活を守るため、みんなで一丸となり賃上げに取り組みましょう！

最後になりましたが、本年も連合佐賀南部地協に一層のご支援をお願いするとともに、皆様の益々のご健勝とご活躍を祈念いたします。

連合佐賀南部地域協議会役職員一同

《1 月の連合佐賀・南部地協の取り組み》

連合佐賀関係

- ◇1 月 11 日㈭　新年賀詞交歓会
- ◇1 月 23 日㈫　第 3 回執行委員会
- ◇1 月 27 日㈯　日出生台シンポジュウム

南部地協関係

- ◇1 月 12 日㈮　第 1 回青年委員会幹事会
- ◇1 月 19 日㈮　第 2 回幹事会(四役会議)合同
- ◇1 月 30 日㈫　確定申告チラシ配布(武雄職安)

1 月 5 日(金)は連合佐賀にて仕事始め式の為、14 時まで不在となります

二〇二四年度執行体制（四役・幹事・会計監査）のご紹介

一年間よろしくお願いいたします！

議　長
ナカヤマ　シンヤ
中山　慎也
ＵＡゼンセン
ジョイソン・セフティ・システムズ九州労組

副 議 長
ヤマグチ　ヒロシ
山口　浩史
自治労
武雄市職労

副 議 長
ナガオ　ムネジ
永尾　宗司
ＵＡゼンセン
清本鐵工佐賀労組

副 議 長
イチノセ　ナオミ
一瀬　奈緒美
自治労
鹿島市職労

副議長
ムタ　タツル
牟田　建
ＪＡＭ
東亜工機労組

副議長
フルカワ　マコト
古川　誠
自治労
小城市職労

事務局長
タグリ　タカコ
田栗　多佳子
連合佐賀
連合佐賀

事務局次長
シモカワ　ユウヤ
下川　雄也
電力総連
九電労組武雄分会

事務局次長
アリカワ　カズミ
有川　一実
自治労
嬉野市職労

事務局次長
ムタ　ユキヒロ
牟田　幸弘
自治労
多久市職労

幹　事
シバタ　ケンジ
柴田　健二
自治労
県職労杵藤支部

幹　事
ヤサキ　ハルミツ
八崎　陽光
電機連合
オムロンリレーアンドデバイス労組

幹　事
カキツカ　シンヤ
柿塚　晋也
自治労
江北町職

幹　事
ツジ　ケンイチロウ
辻　憲一郎
自治労
白石町職労

幹　事
アリモリ　シンジ
有森　慎二
電機連合
パナソニックインダストリー労組佐賀支部

幹　事
ササキケイスケ
佐々木圭介
ＪＰ労組
佐賀南西支部

幹　事
スギマチ　タカシ
杉町　孝
基幹労連
ＳＵＭＣＯ労組江北支部

幹　事
ミハラ　コウジ
三原　浩二
地域ユニオン
鹿島印刷労組

幹　事
サカグチ　カズフミ
坂口　一史
ＵＡゼンセン
森鉄工労組

幹　事
ヤマグチ　ユキオ
山口　幸雄
ＪＡＭ
祐徳薬品労組

幹　事
マツヤマ　テツヤ
松山　哲也
セラミックス連合
藤津碍子労組

幹　事
イノウエ　カズヒコ
井上　和彦
交通労連
祐徳自動車労組

幹　事
マツオ　ナオト
松尾　直人
電機連合
テラル多久労組

幹　事
スズキ　ケイスケ
鈴木　啓佑
紙パ連合
王子マテリア労組

幹　事
スエツグ　ヒロミ
末次　裕美
自治労
多久市学校給食振興会職労

幹　事
オガワ　タケシ
小川　剛司
全労金
労金労組武雄分会

幹　事
モリタ　タイシ
森田　大士
地協青年委員会
森鉄工労組

監　査
イナドミ　シンイチロウ
稲富慎一郎
ＵＡゼンセン
九州製鋼労組

監　査
ミヤハラノブミチ
宮原伸充
自治労
杵東衛生処理組合労組

2024　年 度 活 動 日 程　　（ 予 定 ）

日	曜	１月行事予定	日	曜	２月行事予定
1	月	年始閉局	1	木	地協武雄職安確定申告チラシ配布
2	火	年始閉局	2	金	地協武雄職安確定申告チラシ配布
3	水	年始閉局	3	土	連合佐賀　第 63 回(臨時)地方委員会
4	木	年始閉局	4	日	
5	金		5	月	
6	土		6	火	春闘九州一周キャラバン南部地協エリア街宣
7	日		〃	〃	地協鹿島職安確定申告チラシ配布
8	月	成人の日	7	水	
9	火		8	木	地協鹿島職安確定申告チラシ配布
10	水		9	金	地協鹿島職安確定申告チラシ配布
11	木	連合佐賀・労福協　新年賀詞交歓会	10	土	
12	金	地協第１回青年委員会幹事会	11	日	建国記念日
13	土		12	月	振替休日
14	日		13	火	
15	月		14	水	藤津鹿島地区労福協ボウリング大会
16	火		15	木	地協自治体春闘要請行動(武雄・大町・江北・白石)
17	水	多久地区旗開き	16	金	
18	木	小城地区旗開き	17	土	
19	金	地協第２回幹事会(四役会議)合同	18	日	
20	土		19	月	
21	日		20	火	地協自治体春闘要請行動(武雄職安・労基・多久・小城)
22	月		21	水	
23	火	連合佐賀　第３回執行委員会	22	木	地協自治体春闘要請行動(嬉野・鹿島職安・鹿島・太良)
24	水		23	金	連合佐賀 2024 春闘中小民間労組交流集会
25	木		24	土	
26	金		25	日	
27	土	連合佐賀　日出生台シンポジュウム	26	月	
28	日		27	火	
29	月		28	水	
30	火	地協武雄職安確定申告チラシ配布	29	木	
31	水				

☆南部地協青年委員会第 11 回定期総会の開催

社会を新たなステージへ、ともに歩もう、ともに変えよう
～仲間の輪を広げ 安心社会をめざす～

□ と　き　　2023 年 11 月 30 日（木）18 時 30 分開会
□ ところ　　武雄市文化会館「大集会室Ｂ」
□ 参加数　　26 名（代議員・オブ、役員・事務局・来賓）

11 月 30 日(木)18 時 30 分から「武雄市文化会館大集会室Ｂ」において第 11 回定期総会を代議員 24 名中 15 名出席、委任状 8、欠席 1、傍聴 2、役員 4 名、来賓 4 名、事務局 2 名の参加で行いました。

総会には、連合南部地協より中山慎也議長はじめ、連合佐賀青年委員会 佐藤宏紀委員長、東部地協 緒方一生委員長、北部地協 馬場崚事務局長に出席をいただきました。

総会は、一ノ瀬幹事の開会あいさつで始まり、議長に宮田代議員(全労金・ろうきん労組)を選出、山口（慎）委員長の「年間の諸活動を検証し、2024 年度についても引き続き、連合佐賀が提起する諸行事等への積極的な参加、東部地協、北部地協青年委員会との連携強化、地域交流会、課題別学習会、政治学習会の実施、南部地協活動への青年委員会の参画、他団体等との交流・連携と地域活動の取り組みを行っていく。」との主催者あいさつに続き、来賓を代表し南部地協中山議長、連合佐賀青年委員会佐藤委員長よりあいさつを受けました。

その後、山口（瞬）副委員長より 2023 年度活動経過の報告、林事務局長より 2024 年度活動方針の提案、2024 年度新役員体制の提案がされ、採決の結果いずれも満場一致で承認されました。

続いて、新旧役員の紹介があり、新役員を代表し森田新青年委員長より「よき仲間づくり、組織づくりを念頭に活力ある青年活動を展開し、青年委員会の活動を皆さんと共に作り上げていきたい」とのあいさつがありました。

一ノ瀬幹事の閉会あいさつの後、最後に森田委員長の「団結ガンバロー」で定期総会を終了しました。

今総会において以下の方々が退任となりました。

在任中は大変お世話になりました。ありがとうございました。

委　員　長	山口　慎太郎	(JP 労組佐賀南西支部)	幹　　事	原　　拓　哉	(小城市職労)
副 委 員 長	山 口　　瞬	(森鉄工労組)	幹　　事	外 尾　　裕 二	(嬉野市職労)
事 務 局 次 長	山 口　　敦 大	(江北町労組)			